

## 安達太良山山行報告

【山行日】 2015年 3月 28(土) 晴れ

【集 合】 栃木市運動公園P AM 6:00

【費 用】 マイカー1台 : 2,700円

【メンバー】 CL:鈴木、香川、梶内、関、谷口、津佐、松館、渡辺

【コースタイム】栃木市運動公園 P6:00＝スキー場  
P8:00/8:20～勢至平 9:50～峰ノ辻 11:00～

馬ノ背 11:20～安達太良山 11:40/11:50～薬師岳  
12:25/12:55～スキー場 P13:40/14:00～

＝栃木市運動公園 P16:15



雪山を楽しみたいという要望があり、安全にスノーハイキングを楽しめる安達太良山山行を計画した。

ゴンドラリフトを利用し、健脚コースとシルバーコースに分かれて雪山を楽しむ予定だったが、昨シーズンから冬季のゴンドラ運行が中止となってしまった。

仕方なく健脚組はスキー場から勢至平・安達太良山頂経由でスキー場に戻る周遊コースに変更し、シルバー組は赤城山の荒山周遊コースに変更し、別行動に分かれての山行となった。

更し、別行動に分かれての山行となった。

安達太良高原スキー場の駐車場に着くと、すでに2～30台の車が止まっていた。

我々もすぐに準備し、トイレを済ませストレッチを入念に行き出発する。

トイレはゴンドラ駅の一階にある、大きな水洗トイレが使えるのでありがたい。



駐車場から、除雪された舗装道路を進み、スキーハウスの脇にある登山届のポストに登山届を出して出発する。

そのままスキー場に沿って真っすぐ進むと、緩やかに登るようになり、右にカーブするところで薬師岳展望台へ登るコースを左に分け、道なり

に進むと下るようになり、烏川を渡った平らな場所でアイゼンを付ける。



すぐ先に旧道へ入る標識に従って左に登るようになる。

雪の登山道は良く踏み固められ、アイゼンが良く効き登りやすい。傾斜が急になり、尾根に登り上がると風が強くなり汗が冷えて寒いので、防寒対策をしっかりとる。

やがて傾斜が緩やかになると安達太良山や籠山、鉄山等を望む絶景が目の前に広がるようになり「ウワ〜綺麗」と歓声が上がった。

勢至平分岐を左に曲がり、勢至平を横切るように

進むと、さらに雪山の絶景が間近に迫り大感動。

絶景を楽しみながら雪原をゆるやかに登り、籠山を巻くように進んで急登を頑張ると峰ノ辻に着く。

ここは十字路になっており、平坦な場所で絶好の休憩ポイント。安達太良山や矢筈森を見ながら、

温かいコーヒーとカステラをいただく。峰ノ辻から西へ向かい、馬の背の尾根に登り上がると、目の前に沼ノ平の絶景が広がる。沼ノ平は安達太良山の噴火口跡で、この世のものとは思えない凄まじい光景が見られる。馬ノ背から左に進むと、牛ノ背の広い尾根を歩くようになる。ここまでくれば山頂はもう真近、あと数分で山頂の肩と言う所でS嬢とW嬢がツル姫に。山頂は目の前なので、二人を休ませ5人は山頂へ向かわせる。二人の回復を待って、ゆっくりと



肩まで行き風を避けて岩陰で休ませ山頂へ向かう。山頂では5人が大喜びで記念写真を撮っていた。我輩も一緒に記念写真を撮ってもらおうと、S嬢も登ってきて加わり記念写真を撮ってもらおう。すぐそばには磐梯山、北側に吾妻連峰や飯豊山が望め、360度の大大パノラマをゆっくり楽しむ。肩まで降りて昼食の場所を探すが、風当たりが強



く適当な場所が無い。薬師岳に向かって下山し、風が避けられる場所を探すが良い場所が無い。昼を過ぎたので途中でK氏が持ってきた、手作りの草餅を食べて空腹をしのぎ、薬師岳展望所まで降りて行く。展望所では先客が昼食を食べており、我々も風の当たらない場所に陣取り昼食の支度を



する。今日のランチは塩ラーメン。野菜をたっぷり入れ、チャーシューをふんだんにトッピングした豪華版。寒い雪山では、温かい食べ物は最高の御馳走である。おなかが満たされれば、後はスキー場を目指して一気に降りるだけ。五葉松平から急傾斜の尾根を30分下るとスキー場の脇に出る。スキー場に沿って降りると、朝登った道に合流し間もなくスキーハウスの前でアイゼンを外した。駐車場に戻ると、皆さん満足感に満ちた良い笑顔。帰路の車中も楽しかった雪山歩きと、素晴らしい景色に感動した話で盛り上がり、予定より早く栃木市運動公園に帰着した。

